

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化・終末期のあり方について、利用者、ご家族の思いに最大限寄り添い支援が行えるよう研修、医師、看護、家族との関係作り、体制を整える。	事業所として、急変時の対応、支援方法を習得し終末期に対応できるように努める。	重度化、終末期について研修会への参加、勉強会を行いスタッフの知識、支援方法を習得する。 日頃から家族、主治医、看護、スタッフ間の関係作りを大切にする。チームケアで取り組めるようにする。	12ヶ月
2	4	新型コロナウイルス感染症により運営推進会議を書面で行っているため、利用者、ご家族が意見や要望を表せる機会が減っている。ホームからのご様子を報告する手段が少なくなってしまう。ホームでのご様子をお伝えできるよう報告書作成の見直しを行う。	二ヶ月に一度の会議が開催できるまで、定期的にホームでの利用者の生活の様子をお伝えできるようホームだよりの作成を検討、実施。	季節の行事、写真など盛り込んだホーム便りの作成に努める。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。